

山形県庄内町 企業版ふるさと納税対象事業

1 しごとをつくる事業

町内事業所の新たな取り組みや持続的な事業展開の推進のほか、起業や事業承継によって地域産業の活力を維持しつつ、特色ある農業の町としての特性等を生かし、農林水産業の振興と6次産業化を進めていくとともに、多彩な地域資源を生かした観光・交流の促進を図り、新たな時代の活力ある産業の育成を進めていく事業。

《具体的な事業》

- 「クラッセ」および「タチラボ」を拠点とする6次産業化事業
- U・I・Jターン者を含めた町外からの多様な人材の流入促進事業
- 道の駅事業を推進し、小さな拠点として地域の活性化と農林水産業の活性化を図ることで、所得の維持・向上及び雇用機会を確保する事業

2 ひとをふやす事業

U・I・Jターン希望者のニーズを的確に把握しながら、「住む」、「働く」、「育てる」、「暮らす」の個々に応じた相談体制と、質・量とも充実した住宅・宅地の整備を図り、各種の定住促進施策や結婚支援施策、教育環境に関する施策をさらに充実させていく事業。

《具体的な事業》

- 雇用や住まい等の移住の受け皿に関する総合的な環境整備を行うとともに、移住希望者向けの情報提供に取り組む事業
- 教育機関との交流・連携により、地域の活性化と教育環境の充実を図るとともに、次代を担う人材育成を推進する事業

3 若者のきぼうをかなえる事業

充実した子育て環境を生かし、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスの確保に取り組むことにより、子どもを安心して生み育てることができる環境づくりをさらに進めていく事業。

《具体的な事業》

- 結婚を望む男女の出会いの機会づくりや、若者が希望通り結婚し、子供が持てるよう、若い世代の経済的負担を軽減するための支援を行う事業
- 妊娠・出産・子育てについて、妊娠期から切れ目のない支援を行うとともに、サービスの充実や子育てに係る負担の軽減などを通じて、子ども・子育て支援を充実する事業
- 育児休業の取得促進や多様な働き方の普及などを通じて、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指す事業

4 くらしをまもる事業

各々が地域独特の生活やライフスタイルを楽しみ、高齢者になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる「まち」の集約と活性化実現のため、コミュニティの活性化などにより、地域防災力の強化やふるさとに対する意識の醸成を図る事業。

《具体的な事業》

- 複数の集落が集まる地域において、人々が集い、交流する機会が広がっていくよう「小さな拠点」の形成に取り組み、生活サービスや介護予防、健康づくりなどが提供できる交流拠点を整備する事業
- 超高齢社会・人口減少等の人口構造の変化に対応したまちづくりを念頭におき、だれもが生涯健康でいきいきと暮らすことができ、みんなで見守り・支える地域コミュニティを形成する事業
- 誇れるふるさとづくりを推進し、県や庄内地域、定住自立圏など、地域の実情に応じた地域間連携施策を推進する事業

※記載の事業以外でも、「第2期庄内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に記載されている場合は対象事業となる場合があります。